

## 令和5年度 帯広市民文化ホール運営審議会 議事概要

開催日時 令和5年8月8日（火）18時30分～20時00分  
場 所 帯広市役所本庁舎10階 第5A会議室  
出席委員 折笠委員、北野委員、久保（睦）委員、久保（由）委員、関口委員、田本委員、千葉委員、富永委員、久富委員、宮田委員、山本委員 11名  
事務局 井上生涯学習部長、河瀬生涯学習文化室長、天池生涯学習文化課長、赤間係長、関口係員

### 【内容】

#### 1 開 会

#### 2 自己紹介

#### 3 議 題

##### （1）正副委員長の選出について

- ・帯広市民文化ホール条例施行規則第18条第1項の規定に基づき、委員の互選により、久富委員を委員長、久保（睦）委員を副委員長に選出。
- ・久富委員長が議長となり、以後の審議を進めた。

##### （2）令和4年度事業について

### 【説明】

- ①第7期帯広市総合計画における施策の目指す姿、②利用状況表、③市民サービスの向上、④文化振興事業実績、⑤帯広市民文化ホールアンケート実施結果について事務局より説明

### 【質疑応答】

#### （委員）

- ・利用者アンケートの自由記載意見について、指定管理者と共有されているのか。

#### （事務局）

- ・利用者アンケートは指定管理者が実施・集計し、結果を市と共有しているため、意見については指定管理者も把握している。

##### （3）令和5年度事業について

### 【説明】

①文化振興事業、②令和元年度～令和5年度の文化振興事業、③小ホール椅子更新について事務局より説明

【質疑応答】

(委員)

- ・文化鑑賞事業の演目について、誰がどのように決めているのか。

(事務局)

・演目の決定については、指定管理業務の中で帯広市がある程度テーマを決めているものと、指定管理者の自主事業として決めているものがある。2 つとも、指定管理者の力を借りながら指定管理者と市が協議のうえ決定している。

(委員)

・例えば劇団四季のような集客力のある催物は収支面でも安定するため、市の文化振興事業として実施しなくてもいいのではないかと考えている。できれば民間企業で実施するのは難しいような文化的に質の高い催物を選んでいただけると、見る側としては嬉しい。近隣町村の鑑賞事業を比較してみると、帯広の鑑賞事業は劣っているように見える。市民からの要望を何かしらの形で取り入れてもらえるような仕組みも作ってほしい。

(事務局)

・どのような内容の事業を希望するか等の要望や意見を、このような場等で聞かせていただけるとありがたい。帯広市としては、指定管理者と情報共有し、市民の方のニーズを踏まえたうえで内容について検討していきたいと考える。

(3)その他

【説明】

部活動の地域移行、長崎屋帯広店の閉店に伴う文化ホール駐車場に関する事項について事務局より説明

・文化ホール駐車場について、委員長より、外部との交渉中の事項を含む、未確定の案件であること、委員から忌憚のない意見をいただくため、説明、質問、回答については非公開としたい旨提案があり、委員の同意を得たうえで、駐車場に関する説明、質問、回答については非公開とすることとした。

4 閉 会